



ねりいた

練板ベー通信

マーサ戸川熟年のワザで初優勝!

第十六期 NIB 王戦赤壁の戦いは、新緑が薫る 5 月 13 日(日)板橋平和公園で行われ、マーサ戸川が粘るデビル親子を突き放し、初優勝を飾った。先月大森ホンコでも優勝しているマーサは、ここに来て熟年のワザが開花期を迎えたようだ。



マーサ戸川、ソーカツ おめでとう!

予選トップ通過は岩坊 A 級入りはおあずけ

3 人同時入れの NIB 王戦は入れ方が難しい。ましてやりキ戦もあるので、下手なベーでは太刀打ちできない。準決勝に残るにはベーの入れ方、ベーの出来不出来、それに運の三要素が加味されなければならない。それを克服しトップ通過したのは岩坊だ。2 位以下はソーカツ、マーサ戸川、六角デビル、とーさん成田、鉄人後藤、ジョージ、ルパン師岡、十市と続く。この中で抜け出したのは六角デビル、ソーカツの親子とマーサ戸川だ。イッサいぬまに A 級入りかと思われ岩坊だが、またしても無念の敗退だ。幸先よくいきなり勝点 5 をあげただけだね。

決勝戦はデビル親子とマーサ戸川の対決

マーサ戸川はやり難かったに違いない。何たって相手はデビル親子だ。自爆覚悟でデビルがマーサをつぶしにかかることもありうるし、のんびり高みの見物というわけにはいかないからだ。序盤はデビル、ソーカツ、マーサがそれぞれパッカン残りで勝点 2 をあげ同点で並ぶ。しかし、ここから三者のベーがもみ合いながらも動きが止まり、4 回連続引き分けとなる珍しい展開だ。観衆からもおーというため息が漏れる。残すは第 8 ラウンド 1 回のみ。ここで勝点 3 を狙いに行くのか、延長覚悟の引き分け狙いでいくのか分かれるところだが、デビル親子が痛恨のパッカンとなりマーサの優勝が決まる。六十半ばで初優勝なんだぜえ、ワイルドだろ～。

子ども王はソーカツが 3 年振り 2 度目

久しぶりにソーカツがやってくれた。予選を 2 位通過し、準決勝でも逆転でとーさん、ルパンを抜き去った実力はホンモノ。初子ども王は 2009 年 6 月、まだ五歳児だったかな。さすがにデビルの子だけに、大人顔負けのリキで、見事に決勝進出、堂々の子ども王だ。



名人戦五月場所はゲンタが暫定トップ

名人戦はまだ序盤戦とはいえ、ゲンタが勝点 40 で 2 位以下を突き放した。アベレージも 3.08 と悪くない。2 位岩坊、3 位ソーカツのアベレージも悪くないから、このまま熾烈なトップ争いが続くのか。不気味なのは 6 位ながらアベレージ 3.50 のギャオスだろう。



ガチホンコはジョージが三度目の正直

無冠のジョージがついにガチで優勝した。一度目はギャオスに、2 度目はまみいに阻まれたジョージだが、この日のジョージは気合い十分。場にも慣れ、ホンコの実力を遺憾なく発揮し初優勝だ。まさに三度目の正直とはこのことだろう。おめでとうジョージ。

